

女と男のライフフォーラム

実行委員便り

第1号

平成31年2月1日

3月3日(日)

ライフフォーラムを開催します!



実行委員メンバー

ライフフォーラムって?

「女と男のライフフォーラム in あきる野」は、あきる野市男女共同参画計画に基づき、男女共同参画社会の実現を目指し、性別にとらわれることなく一人ひとりが豊かな人生を送れる社会づくりの大切さを、共に考えていただくための事業として実施しています。毎年、市民で構成される実行委員会の企画運営で、フォーラムを開催しています。今年は、10名のメンバーで、7月から毎月1回の会議を行い、和気あいあいとした雰囲気の中で準備を進めています。

あきる野市では、平成10年度に策定されたあきる野市女性行動計画「あきる野市女性プラン」に先立ち、計画の啓発事業として平成8年度からフォーラムを開催しています。家族・仕事・子育て・DV等多岐にわたるテーマを取り上げ、講演会、寸劇やパネルディスカッションなどを行い、様々な視点から、男女共同参画社会の必要性を考える機会を提供しています。

副実行委員長挨拶 副実行委員長 吉澤裕美

今年のフォーラムは「漂流する子どもたち『無関心社会』の罪」と題して、NPO法人BONDプロジェクト代表の橘ジュンさんとKENさんをお招きします。学校や家庭に居場所がなく、相談できる大人もいない、成す術もなく街をさまよう少女たち、そのような少女たち一人ひとりの心に寄り添い支援活動をしているお二人です。

今の若者が抱える様々な問題や、進化し続けるSNSと犯罪の関係など、“漂流する”少女たちの現在(いま)をお伝えいただきます。彼女たちの姿とBONDプロジェクトの取り組みを通して、私たちのできることを皆様と一緒に考えてみたいと思います。

今回のフォーラムが「脱・無関心社会」へ変わるきっかけになれば幸いです。多くの方のご参加、実行委員一同お待ちしております。



発行：第22回女と男のライフフォーラム in あきる野実行委員会
編集：あきる野市中央公民館
電話：042-559-1221



フォーラムの内容は裏面をご覧ください



漂流する子どもたち『無関心社会』の罪

～私たちのできること～



家に居場所がなく、生きづらさを抱え、街をさまよう若い女性たち。性暴力被害などの若年女性を取り巻く現状を学び、性別を問わず誰もが生き生きと自分らしく生きていくために、今、私たち大人にできることを皆さんと一緒に考えます。

日時：平成31年3月3日（日） 午後1時30分～4時

場所：ルピアホール（あきる野ルピア3階）

内容：第1部 基調講演、第2部 交流広場

対象：どなたでも（市内在住・在勤の方優先）

定員：100人（申し込み順）

費用：無料

講師紹介



橋ジュンさん



KENさん

～プロフィール～

▽NPO 法人 BOND プロジェクト代表、ルポライター。2006年、パートナーのカメラマン KEN と共に、街頭の女の子の声を伝えるフリーマガジン VOICES を創刊。これまで少女たちを中心に 3,000 人以上に声をかけ、聞いて、伝えつづけてきた。2009年、10代 20代の生きづらさを抱える女の子を支える NPO 法人 BOND プロジェクトを設立。虐待、家出、貧困など様々な困難を一人で抱えてしまう女の子に寄りそう「聴く、伝える、繋ぐ」を活動中。その日、行き場所のない今、困っている目の前の女の子のために街のパトロールや自主的に保護の活動も行なう。「動く相談窓口」として、出会いを求め、全国各地を飛び回っている。TV、新聞などメディアでも多数活動を紹介されている。

▽著書に『漂流少女 ～夜の街に居場所を求めて～』（太郎次郎社エディタス）、『VOICES～キミの声を伝える～』（グラフ社）、『最下層女子高生～無関心社会の罪～』（小学館新書）がある。

特定非営利活動法人 BOND プロジェクトは、

- ① ドメスティックバイオレンスにより、帰る場所の無い、又は自宅が精神的な拠り所となりえない青少年の保護を行い、
- ② 社会、家族、友人等に関する人間関係の不信感に対するメンタルケアやカウンセリングを実施し、
- ③ 問題を抱えた青少年が、就業、生きがい、社会参画できる機会を提供することで、青少年の健全育成を図ることに寄与することを目的に、2009年に設立した。



孤立した少女を対象に取材活動を続けているライターの橋ジュンを代表とし、2009年にNPO法人を設立。渋谷区を拠点に活動している。

「青少年」とは、10代～20代の女性のことを指し、橋ジュンはこうした少女を「漂流少女」と名付け、BOND プロジェクトはこの「漂流少女」に対して、女性による支援を行う。

BOND プロジェクトホームページより